

平成24年度野生きのこ放射性物質濃度測定結果一覧(平成24年11月7日現在)

総務室放射線影響対策担当

市町村	品目	採取日	測定日	測定結果(ベクレル/kg)			測定機関	測定機器	検査区分	基準値超過	国出荷制限指示 県出荷等自粛要請
				セシウム134 (Cs-134)	セシウム137 (Cs-137)	計					
01盛岡市	ハナイグチ	平成24年10月12日	平成24年10月12日	13.3	33.6	47	農研	Ge	産直		
	ハタケシメジ	平成24年9月23日	平成24年9月25日	不検出(<5.4)	5.0	5.0	環保	Ge	市町村		
02宮古市	マツタケ	平成24年10月5日	平成24年10月9日	不検出(<7.00)	59.4	59	農研	Ge	市町村		
	マツタケ	平成24年10月22日	平成24年10月26日	29.9	99.4	130	農研	Ge	産直	○	
03大船渡市	ナラタケ	平成24年10月15日	平成24年10月17日	35.8	51.9	88	農研	Ge	産直		平成24年10月29日 (国出荷制限指示)
	コムラサキシメジ	平成24年9月27日	平成24年10月3日	不検出(<4.8)	不検出(<3.8)	不検出(<8.6)	環保	Ge	市町村		
	マスタケ	平成24年9月29日	平成24年10月3日	不検出(<5.2)	5.8	5.8	環保	Ge	市町村		
04花巻市	マスタケ	平成24年9月29日	平成24年10月3日	不検出(<5.2)	5.8	5.8	環保	Ge	市町村		
05北上市	スギヒラタケ(注7)	平成24年10月5日	平成24年10月10日	7.6	10	18	環保	Ge	市町村		
06久慈市	マツタケ	平成24年9月26日	平成24年9月28日	不検出(<5.3)	42	42	環保	Ge	市町村		
07遠野市	ヌメリイグチ	平成24年11月5日	平成24年11月6日	166	298	460	農研	Ge	市町村依頼	○	平成24年11月7日 (国出荷制限指示)
	ナラタケ	平成24年10月23日	平成24年10月26日	5.68	11.1	17	農研	Ge	産直		
	ナラタケモドキ	平成24年9月24日	平成24年9月25日	16	29	45	環保	Ge	市町村		
08一関市	ホウキタケ	平成24年9月5日	平成24年9月11日	520	880	1400	農研	Ge	市町村	○	平成24年10月11日 (国出荷制限指示)
	トンビマイタケ	平成24年9月6日	平成24年9月11日	不検出(<7.81)	不検出(<8.70)	不検出(<17)	環保	Ge	市町村		
09陸前高田市	アマタケ	平成24年10月3日	平成24年10月10日	730	1200	1900	環保	Ge	市町村	○	平成24年10月11日 (国出荷制限指示)
10釜石市	アマタケ	平成24年10月11日	平成24年10月15日	219	363	580	農研	Ge	市町村依頼	○	平成24年10月16日 (国出荷制限指示)
	マツタケ	平成24年10月9日	平成24年10月10日	不検出(<5.07)	4.85	4.9	農研	Ge	市町村		
11二戸市	アマタケ	平成24年10月8日	平成24年10月10日	不検出(<4.4)	7.2	7.2	環保	Ge	市町村		
12八幡平市	ブナハリタケ	平成24年9月23日	平成24年9月25日	不検出(<5.9)	6.1	6.1	環保	Ge	市町村		
13奥州市	ハツタケ	平成24年10月12日	平成24年10月17日	1110	1860	3000	農研	Ge	産直	○	平成24年10月18日 (国出荷制限指示)
	コウタケ	平成24年10月12日	平成24年10月17日	18.4	87.2	110	農研	Ge	産直	○	
	サクラシメジ	平成24年10月14日	平成24年10月17日	14.3	78.0	92	農研	Ge	産直		
	アマタケ	平成24年10月3日	平成24年10月5日	26.6	40.7	67	農研	Ge	産直		
	ハツタケ	平成24年10月3日	平成24年10月5日	17.3	26.3	44	農研	Ge	産直		
	ナラタケ	平成24年9月2日	平成24年9月5日	29	46	75	環保	Ge	市町村		
14雫石町	ヒラタケ	平成24年9月16日	平成24年9月20日	不検出(<3.51)	不検出(<4.26)	不検出(<7.8)	環保	Ge	市町村		
15葛巻町	マツタケ	平成24年10月14日	平成24年10月16日	不検出(<5.53)	10.8	11	農研	Ge	市町村		
16岩手町	ナラタケ	平成24年10月8日	平成24年10月10日	不検出(<4.9)	不検出(<4.3)	不検出(<9.2)	環保	Ge	市町村		
17滝沢村	ナラタケ	平成24年10月11日	平成24年10月16日	32.2	44.8	77	農研	Ge	市町村		
18紫波町	ナラタケ	平成24年10月26日	平成24年10月30日	不検出(<9.12)	不検出(<10.3)	不検出(<19)	農研	Ge	市町村		
19矢巾町	シメジ	平成24年10月17日	平成24年10月22日	不検出(<8.36)	不検出(<8.32)	不検出(<17)	農研	Ge	市町村		
20西和賀町	ヤマドリダケ	平成24年8月31日	平成24年9月5日	不検出(<5.7)	33	33	環保	Ge	市町村		
21金ヶ崎町	ナラタケ	平成24年10月23日	平成24年10月26日	54.2	76.1	130	農研	Ge	市町村	○	平成24年10月29日 (国出荷制限指示)
22平泉町	アマタケ	平成24年10月4日	平成24年10月10日	220	370	590	環保	Ge	市町村	○	平成24年10月11日 (国出荷制限指示)
23住田町	ナラタケ	平成24年10月9日	平成24年10月11日	20.4	35.7	56	農研	Ge	産直		
	マイタケ	平成24年10月3日	平成24年10月10日	20	43	63	環保	Ge	市町村		
	タモギタケ	平成24年7月13日	平成24年7月17日	22.7	43.6	66	農研	Ge	市町村		
24大槌町	マツタケ	平成24年10月9日	平成24年10月10日	5.75	14.8	21	農研	Ge	市町村		
25山田町	マツタケ	平成24年10月9日	平成24年10月11日	8.00	19.8	28	農研	Ge	市町村		
	マツタケ	平成24年10月5日	平成24年10月9日	7.76	25.3	33	農研	Ge	市町村		
	マツタケ	平成24年10月4日	平成24年10月5日	16.4	50.3	67	農研	Ge	市町村		
26岩泉町	マツタケ	平成24年10月12日	平成24年10月15日	不検出(<3.21)	不検出(<4.42)	不検出(<7.6)	農研	Ge	市町村		
	マツタケ	平成24年10月9日	平成24年10月11日	不検出(<5.48)	6.02	6.0	農研	Ge	市町村		
	マツタケ	平成24年9月24日	平成24年9月25日	不検出(<5.06)	17.6	17.6	農研	Ge	市町村		
27田野畑村	マツタケ	平成24年10月8日	平成24年10月11日	不検出(<4.46)	8.60	8.6	農研	Ge	市町村		
28普代村	ハタケシメジ	平成24年10月15日	平成24年10月17日	不検出(<5.79)	不検出(<4.83)	不検出(<11)	農研	Ge	市町村		
29軽米町	アマタケ	平成24年10月1日	平成24年10月3日	7.1	9.9	17	環保	Ge	市町村		
	ヌメリイグチ	平成24年10月1日	平成24年10月3日	13	17	31	環保	Ge	市町村		
30野田村	クロカワダケ	平成24年9月29日	平成24年10月3日	不検出(<4.9)	27	27	環保	Ge	市町村		
31九戸村	ハタケシメジ	平成24年10月2日	平成24年10月3日	不検出(<4.1)	不検出(<4.6)	不検出(<8.7)	環保	Ge	市町村		
32洋野町	ハナヒラタケ	平成24年8月28日	平成24年9月5日	不検出(<4.0)	10	10	環保	Ge	市町村		
33一戸町	ナラタケ	平成24年10月6日	平成24年10月10日	不検出(<7.5)	4.9	4.9	環保	Ge	市町村		

(参考)一般食品の基準値

Cs-134とCs-137の計100

注1 放射性セシウムの合計は、セシウム134とセシウム137を合算して有効数字2桁に四捨五入したもの。「測定結果」欄の()内は検出限界値

注2 測定機関:「環保」は岩手県環境保健研究センター、「農研」は岩手県農業研究センター、測定機器:「Ge」はゲルマニウム半導体検出器

注3 検査区分:「市町村」は全県を対象とした野生きのこ放射性物質モニタリング検査、「産直」は産地直売所等で販売される野生きのこの類の検査、「市町村依頼」は市町村からの依頼に基づく検査

注4 基準値超過:「○」は一般食品の基準値を超過したもの

注5 国出荷制限指示:国(原子力災害対策本部)による出荷制限の指示を行った日を記載。要請した市町村の野生きのこ全種類が対象となる。

注6 県出荷等自粛要請:県による出荷及び採取の自粛要請を行った日を記載。要請した市町村の野生きのこ全種類が対象となる。

注7 スギヒラタケは従前から食用キノコとして摂取されていたが、平成16年に急性脳症を疑う事案等が発生したことから、国ではその摂取を控えるよう注意喚起を行っている。